

<申告書記載例> 前年度申告した方

申告の手引・その他の様式等は所沢市のホームページからダウンロードできます。

個人番号または法人番号を記入してください。

法人の場合は記入してください。

該当するものを○で囲んでください。

短縮耐用年数の承認、増加償却の届出がある方、非課税資産、課税標準の特例措置に該当する資産を所有する方は資産税課にお申し出ください。

新たな店舗・事業所を開店した場合は、その所在地を追加記入してください。

該当するものを○で囲んでください。

4. 廃業・解散・転出等の場合は日付と資産状況（全資産処分・全資産移設等）を記入してください。

令和 6 年 1 月 18 日 (宛先) 所 沢 市 長		令和 6 年度 償却資産申告書 (償却資産課税台帳)	
所 有 者 (フリガナ) 1 住 所 (又は納税通知書送達先) (フリガナ) 2 氏 名 (法人にあってはその名称及び代表者の氏名)	サイタマケン トコロザワシ ナミキ 〒359-0042 埼玉県 所沢市 並木一丁目 1-1 所沢ビル101 (電話 04-2998-9068)		3 個人番号又は法人番号
	トコロザワシ 如ク 所 沢 太 郎 (屋号 所沢うどん → 手打ちうどん所沢)		4 事業種目 (資本金等の額) 飲食業 (うどん屋) (百万円)
	(電話 04-2998-9068)		5 事業開始年月 平成18年 10月
	6 この申告に答える者の係氏名 経理担当 所沢一郎 (電話 04-2998-9068)		6 短縮耐用年数の承認 有・ <input checked="" type="radio"/> 無
	7 税理士等の氏名 並木会計事務所 並木次郎 (電話 03-1234-XXXX)		7 増加償却の届出 有・ <input checked="" type="radio"/> 無
	(電話 04-2998-9068)		8 非課税該当資産 有・ <input checked="" type="radio"/> 無
	(電話 03-1234-XXXX)		9 課税標準の特例 有・ <input checked="" type="radio"/> 無 10 特別償却又は圧縮記帳 有・ <input checked="" type="radio"/> 無 11 税務会計上の償却方法 <input checked="" type="radio"/> 定率法・ <input type="radio"/> 定額法 12 青色申告 <input checked="" type="radio"/> 有・ <input type="radio"/> 無
15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地 並木一丁目 1-1 (1号店) 04-2998-9068 並木一丁目 1-2 (2号店) TEL04-2998-XXXX			
16 借用資産 (有・無) 貸主の名称等 所沢花子リース㈱ TEL04-2998-XXXX			
17 事業所用家屋の所有区分 <input checked="" type="radio"/> 自己所有・ <input type="radio"/> 借家			
18 備考 (添付書類等) 該当する項目に○をつけてください。 1. 資産増減あり 2. 資産増減なし 3. 該当資産なし 4. <input checked="" type="radio"/> 廃業・解散・転出等 (令和5年3月31日) 全資産処分			

資産の種類	取 得 価 額			
	前年前に取得したもの (イ)	前年中に減少したもの (ロ)	前年中に取得したもの (ハ)	計 (イ+ロ+ハ) (ニ)
	十億 百万 千 円	十億 百万 千 円	十億 百万 千 円	十億 百万 千 円
1 構 築 物	3 500 000		3 000 000	6 500 000
2 機 械 及 び 置 装	1 300 000			1 300 000
3 船 舶				
4 航 空 機				
5 車 両 及 び 運 搬 具				
6 工 具 器 具 及 び 備 品	2 860 000	520 000	2 450 000	4 790 000
7 合 計	7 660 000	520 000	5 450 000	12 590 000

資産の種類	評 価 額 (ホ)	決 定 価 格 (ヘ)	課 税 標 準 額 (ト)
	十億 百万 千 円	十億 百万 千 円	十億 百万 千 円
1 構 築 物			
2 機 械 及 び 置 装			
3 船 舶			
4 航 空 機			
5 車 両 及 び 運 搬 具			
6 工 具 器 具 及 び 備 品			
7 合 計			

訂正・変更がある個所については一線で書き直してください。

前年中の減少分の取得価額を種類別に合計して記入してください。

前年中の増加分の取得価額を種類別に合計してください。

令和6年1月1日現在に所有する全資産を種類別に合計して記入してください。

減価計算を電算化している事業所の所定の用紙をお持ちの場合は、貴社の書式で申告して差し支えありません。

この欄は記入する必要はありません (電算により全資産申告する場合は除きます)

<その他の記入事項>
 ・ 納税管理者を定めている場合、その住所・氏名を記入してください。
 ・ 前年中、住所・氏名等に変更があった場合、変更日と旧住所・氏名(会社名)を記入してください。
 ・ 非課税資産、特例資産がある場合、資産の名称・適用条項を記入してください。
 ・ 記載例は記入箇所を赤字で表示していますが、ご記入の際は黒ボールペン等をお願いします。

<明細書記載例> 前年度申告した方

令和 6 年度 <提出用>

所有者コード 1234567 個人番号又は法人番号

所有者名 所沢太郎

3枚のうち 3枚目

明細書

行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月 年:月	取得価額 十億 百万 千 円	耐用年数	減価残存率	価額 十億 百万 千 円	課税標準の特例		課税標準額 十億 百万 千 円	減少事由及び区分				増加事由	摘要	
										率	コード		1売却	2減失	3移動	4その他			
01	1	1012016	内装工事	1	H:18:10	3,500,000	15						1	2	1	2			
02	2	1012037	厨房機器	1	H:18:10	1,300,000	9						1	2	1	2		平成20年省令改正により	
03	6	1012151	エアコン	1	H:18:10	400,000	6						1	2	1	2			
04	6	1012169	イス	32	H:18:10	320,000	5						1	2	1	2		廃棄	
05	6	1012282	テーブル	8	H:18:10	800,000	10						1	2	1	2		2台廃棄 △200,000	
06	6	1012304	天ぷら揚げ器	1	H:20:5	1,340,000	5						1	2	1	2			
07	1		内装工事(2号店)	1	R:5:5	2,400,000	15						1	2	1	2			
08	1		駐車場砂利敷き工事(2号店)	1	R:5:5	600,000	15						1	2	1	2			
09	6		天ぷら揚げ器改良費(1012304)	1	R:5:3	200,000	5						1	2	1	2			
10	6		イス(1号店、2号店)	72	R:5:5	1,080,000	5						1	2	1	2			
11	6		エアコン(2号店)	1	R:5:5	450,000	4						1	2	1	2		耐用年数 2年経過の中古品	
12	6		テーブル(1号店、2号店)	12	H:26:7	720,000	10						1	2	1	2		〇〇市から移設	
13													1	2	1	2			
14													1	2	1	2			
15													1	2	1	2			
16													1	2	1	2			
17													1	2	1	2			
18													1	2	1	2		所沢市外の市町村から 移設した場合	
19													1	2	1	2			
20													1	2	1	2			
小計				44		7,660,000													
合計				98		12,590,000													

この欄は記入する必要はありません。
(電算により全資産申告する場合は除きます。)

年号 … S昭和・H平成・R令和
注意 「増加事由」の欄は、1 新品取得、2 中古品取得、3 移動による受入れ、4 その他 のいずれかに○印をつけてください。

<資産コード>
システムで自動付番されますので記入する必要はありません。所有者様によって桁数は異なります。

<年号>
令和…R
平成…H
昭和…S

記入漏れのないように
注意してください。

平成20年税制改正における耐用年数省令の見直しにより、耐用年数の変更する場合は、変更後の耐用年数を記入し、必ず摘要欄に事由を記入してください。

- <資産の種類>
1. 構築物
 2. 機械及び装置
 3. 船舶
 4. 航空機
 5. 車両及び運搬具
 6. 工具、器具及び備品

全部処分した場合

一部処分した場合

改良費の書き方
改良を加えた当該資産の資産コードを改良費の名称に追加するなど、どの資産の改良費か判別できるように記入してください。

(例)
・改良費(1012304)
・1012304の改良費

- <増加事由>
1. 新品取得
 2. 中古品取得
 3. 移動による受入れ
 4. その他
- いずれかに○印を付けてください。

新品を取得した場合

中古品を取得した場合

所沢市外の市町村から移設した場合

・令和5年1月2日から令和6年1月1日までに増加及び減少資産がある場合、または打ち出し内容に変更・訂正がある場合に加除してください。
・資産の増減、変更がない場合にもこのまま提出してください。
・賃借人が事業の用に供するため取り付けした内装等の付帯設備は、家屋に付合するものであっても賃借人を所有者とみなし、固定資産税が課せられます。
・本市では減少用の明細書は準備しておりませんので、———線で消して減少としてください。